

なでしこ決勝T進出



発行所
山形新聞社
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023 (622) 5271
Copyright (c) 2015
Yamagata Shimbun

2015年
6月13日
〈土曜日〉

電子
速報版

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

女子W杯
1次リーグ

カメルーンに2-1

終了間際に失点、逃げ切る



【バンクーバー（カナダ）共同】サッカーの女子ワールドカップ（W杯）カナダ大会で2連覇を狙う日本代表「なでしこジャパン」は12日、バンクーバーで行われた1次リーグC組の第2戦でカメルーンを2-1で下した。2連勝で同組2位以内が確定し、決勝トーナメント進出一番乗りを決めた。

◇ ◇
日本は前半に鮫島彩（INAC神戸）と菅

前半、先制ゴールを決め、大儀見（右）と喜ぶ鮫島
IIバンクーバー（共同）

沢優衣香（千葉）が得点。終了間際に失点したが、逃げ切った。日本は16日（日本時間17日）に1次リーグ最終戦でエクアドルと対戦し、C組1位を狙う。16チームによる決勝トーナメントは20日（同21日）に始まり、決勝は7月5日（同6日）にバンクーバーで行われる。

最後に慌てさせられた

佐々木則夫・日本女子代表監督（尾花沢市出身）の話 立ち上がり両サイドがチャンスをつくって得点したのが大きい。後半の試合の運び方は考えないといけない。最後に慌てさせられた。反省したい。修正して次のステップに進みたい。

（共同）